

各 位

平成25年2月6日

上場会社名栗林商船株式会社代表者名取締役社長栗林 宏吉(コード番号9171東証第2部)間合せ先責任者取締役経理部長阿部 英之(TEL. 03-5203-7982)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年8月7日(連結)及び平成24年5月14日(個別)に発表いたしました業績予想を 下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	44,000	900	600	900	71.42
今回修正予想 (B)	44,000	900	800	1,300	103.16
増減額 (B-A)	-	-	200	400	
増減率 (%)	-	1	33.3	44.4	
(ご参考)前期実績					
(平成24年3月期)	41,866	269	243	△ 108	△ 8.63

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

1 1/2/20 1 0/1 /y1/m/y1 lel/			1 1/ 1	10/101 H	
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,000	300	200	100	7.94
今回修正予想 (B)	17,300	450	350	200	15.87
増減額 (B-A)	△ 700	150	150	100	
増減率 (%)	△ 3.9	50.0	75.0	100.0	
(ご参考)前期実績					
(平成24年3月期)	16,955	503	433	△ 92	△ 7.32

修正の理由

当社の第3四半期連結累計期間及び第3四半期個別累計期間の業績は、当初の計画に比べて燃料価格の上昇が見込を下回ったこと、仙台地区の東日本大震災からの回復が順調なこと、更にホテル事業の改善等により大きく上回りました。この状況は、今年度末まで継続すると考えられるため、通期連結業績予想数値及び通期個別業績予想数値の修正を行いましたのでお知らせ致します。